

表彰

多年にわたる交通事故防止活動に対する取り組みなどが認められ、全日本交通安全協会長から次の方々が表彰されました（敬称略、順不同）。

◇交通安全栄誉章「緑十字銅章」

○交通安全功労者

大塚しげ子（みどりが丘）

○優良運転者

糸日谷一成（北今泉）

安川信子（柳橋）



動物との良好な住環境を築くために

動物による危害防止対策強化月間

日ごろ、動物とどのように接していますか。人も動物も共存できる、ともに住み良い環境を築きたいものです。11月は動物による危害防止対策強化月間。改めて動物への接し方を考え、動物を適正に飼いましょう。

動物を飼うときは

●飼いが特定できるよう、動物には名札などを付けましょう。

犬・猫を飼うときは

●犬の首輪には狂犬病予防注射済票を必ず付けましょう。
●犬の登録と狂犬病予防注射を必ず受けさせましょう。予防注射実施率を上げることで、国内に狂犬病が侵入した際、そのまん延を防ぐことができます。

危険な動物を飼うときは

●ワニ、ヘビ、サルなどの危険な動物を飼う場合は、保健所長の許可が必要です。また、動物が逃げ出すことのないように施設の管理には十分に注意しましょう。万が一、逃げた場合には、直ちに保健所警察へ通報してください。

注意

●動物を飼えなくなった場合、捨てたりせずに新しい飼い主を探してください。動物を捨てることは、動物が不幸になるばかりでなく、人への危害や自然環境に悪影響を及ぼすなど大きな問題となります。

津波注意標識を設置



県では、津波注意標識の設置を進めています。

これは延宝・元禄地震の記録を基に、現在の地形から浸水が想定される水位を表示したもので、本町では県道飯岡一宮線の3カ所に設置しています。津波から命を守るためには、「まず逃げる」という意識が大切。万が一に備え、日ごろから避難場所を確認しておきましょう。

岡山武地域整備センター調整課
☎(54) 1134

みんなでつくろう安心の街

防犯パトロール浜宿に感謝状

地域の防犯意識を高めようと、大網白里町と東金市、九十九里町で構成される東金警察署管内防犯組合連合会主催による「安全安心まちづくり防犯フェスタ」が9月27日、東金文化会館で開催されました。この防犯フェスタには、行政や警察、防犯パトロール隊など約350人が参加。活動報告や講演を通じて防犯活動への理解を深めました。

また、東金警察署管内では48団体、約5,000人の防犯パトロール隊が各地で活動する中、日ごろの防犯パトロール活動に対する取り組みが評価され、本町の「防犯パトロール浜宿」を含む3団体に感謝状が贈呈されました。

そのほか、防犯パトロール隊の活動報告では、本町の増穂地区防犯活動連絡協議会小倉勉代表が不審者情報の共有など各種団体との連携について発表。最後に参加者を代表して、本町の防犯パトロール浜宿の後藤正義代表が「地域力を結集し、「みんなでつくろう安心の街」を合言葉に安全で安心して生活できる、地域の実現のために一層努力する」と大会宣言を行いました。

地域福祉計画策定委員会を傍聴してみませんか

傍聴者を募集

町では、誰もが住み慣れた地域で助け合い・支え合う地域社会の実現を目指し、「町地域福祉計画」の策定を進めています。今回は、計画書の

- 素案を策定委員会を審議します。
- 日時 11月29日(木)16時～
- 場所 保健文化センター3階ホール
- 募集人数 1先着5人

▼申込方法 電話 窓口または、住所・氏名・電話番号を記入の上、ファックスまたはEメールで申込み

岡山武地域整備センター
〒700-0330
岡山武地域整備センター調整課
☎(54) 1134

安心・安全コーナー

～1カ月に空き巣が13件・忍び込みが2件～

空き巣と忍び込みが急増しています。特に9月は空き巣が連続発生し、手口はすべて窓ガラスを割っての犯行でした。

大切な財産等を守るためにも、防犯対策を施しましょう。

◎防犯対策

【窓の対策】

- ▶補助錠を取り付けましょう。 ※窓の上下に補助錠を設置すると効果があります。補助錠は比較的安価であり、簡単に取付けることができます。
- ▶窓に防犯フィルムを貼りましょう。
- ▶窓ガラスの振動に反応するセンサーアラームを取り付けましょう。

【ドアの対策】

- ▶ピッキングに強いシリンダー等、防犯性能の高い建物部品の錠に交換しましょう。
- ▶ドアの上部等に補助錠を取り付けましょう。
- ▶ドアとドア枠のすき間にガードプレートを取り付けましょう。

◎習慣の見直しを

- ▶ごみ出しや買い物など、短時間の外出でも必ず施錠する。
- ▶合い鍵を郵便ポストや植木鉢の下に置かない。
- ▶脚立やポリバケツなど侵入のための足場になるものは片付ける。
- ▶新聞を溜めない。
- ※「留守宅である」と泥棒に分かってしまいます

岡山東金警察署 ☎(54) 0110

歯っぴーライフ 69

11月8日は「いい歯の日」

いい歯の日は「11(いい)8(歯)」の語呂合わせをもとに、平成5(1993)年に日本歯科医師会によって創設されました。

日本歯科医師会では、4月8日の「4(よい)8(歯)の日」と併せて、歯と歯肉を大切にしようと呼び掛けています。どちらもとても覚えやすいですね。丈夫で健康な歯を保つために、年に2回の歯の日だけでなく、毎日の歯磨きと定期検診を心掛けたいものです。

ところで、皆さんはどのくらいの頻度で定期検診やクリーニングを受けていますか。「歯医者は痛くなってから」と答えたあなたは、8020(80歳で20以上の歯を保つ)の達成は厳しいかもしれません。

以前は、「1年に1回」といわれていた検診も、最近では「半年に1回」に見直されています。「痛い思いはし

たくないから」、「歯石はまめに取った方が楽」、「いつもきれいな歯でいたいから」と1～3カ月に1回、検診とクリーニングを受ける人も増えています。

定期検診やクリーニングを受けることは、ムシ歯や歯周病を予防する上で、大変重要なこと。今後は半年に1回、受けるようにしましょう。永久歯のムシ歯が多発する中学生くらいまでは、検診・クリーニングに加えてフッ素を塗ることをお勧めします。

歯科医院はお口の健康を守るパートナー。賢くかかりましょう。



岡山健康介護課健康指導班 ☎(72) 8321